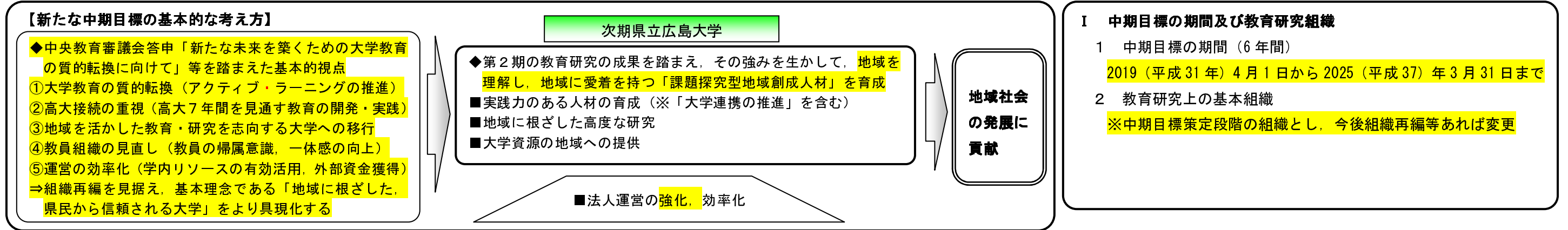


公立大学法人県立広島大学の次期中期目標の方向性について（案）

H30. 3. 19



II 実践力のある人材の育成（教育の質の向上に関する目標）

- 1 教育に関する目標
 - ・教育内容の質的向上（アクティブ・ラーニングのさらなる推進）、教育課程の体系化、教育体制の整備
 - ・質の高い学生の確保、新しい入学者選抜、高大接続改革への対応
 - ・学生の卒業・修了時の能力確保
- 2 学士課程教育に関する目標
 - ・地域を活かした大学教育の志向への移行、「課題探究型地域創成人材」の育成
 - ・全学共通教育の充実（地域のグローバル化に対応できる素養を身に付けた人材の育成）
 - ・専門教育の充実（優れた専門能力を身に付けた社会人・職業人の育成）
- 3 大学院教育に関する目標
 - ・社会人受入れの拡大、社会人キャリアアップ教育の強化、経営管理研究科における地域を支える経営人材の育成 等
- 4 国際化に関する目標
 - ・留学生の派遣・受入れの拡大、海外留学のさらなる推進
- 5 学生への支援に関する目標
 - ・産学連携によるキャリア教育の推進、きめ細やかな学修支援、就職支援
 - ・心身の健康に関する支援の強化
 - ・留学生支援制度、授業料減免制度の充実
- 6 大学連携の推進に関する目標
 - ・サテライトキャンパスひろしまの管理運営

III 地域に根ざした高度な研究（研究の質の向上に関する目標）

- 1 研究水準及び研究の成果等に関する目標
 - ・地域課題研究を始め産業振興に資する研究や専門教育の充実につながる研究を重点実施、成果の地域への還元
- 2 研究実施体制等の整備に関する目標
 - ・柔軟な研究体制を整備し、先端的、学際的な研究を推進
 - ・科学研究費補助金の獲得支援強化、外部資金の積極的な導入

IV 大学資源の地域への提供と新たな知的資産の創造（地域貢献に関する目標）

- 1 地域における人材の育成に関する目標
 - ・企業等で活躍する社会人や専門職の技術・能力の更なる向上、学び直しの支援の強化、高齢社会に対応した学びの提供 等
- 2 地域社会との連携に関する目標
 - ・企業等との共同研究、市町等との協働事業の推進によるシンクタンク機能の発揮
 - ・地域連携センターによる生涯学習・産学連携推進、宮島学センター・フィールド科学教育研究センターによる地域活性化

V 大学運営の強化、効率化（法人経営に関する目標）

- 1 業務運営の改善及び効率化に関する目標
 - (1) 組織運営の改善に関する目標
 - ・理事長・学長のトップマネジメントを支える経営企画機能の強化
 - ・教員組織の見直し、事務局の見直し
 - ・監査制度の適切な運用（コンプライアンスの確保・リスク管理）
 - (2) 教職員の教育力等の向上に関する目標
 - ・任期制、年俸制、教員業績評価制度を適切に運用し、優秀な教員を確保・育成
 - ・アクティブ・ラーニング、グローバル教育等、新たな教育に取り組む教員の確保・育成
 - ・戦略的・大学経営を担える事務職員を確保・育成
 - (3) 業務執行の効率化に関する目標
 - ・事務処理方法の改善、執行体制の見直し等
 - (4) 戦略的広報に関する目標
 - ・新たな県立広島大学のブランド価値向上に向けた広報機能の強化
- 2 財務内容の改善に関する目標
 - (1) 自己収入の改善に関する目標
 - ・外部資金獲得に向けた体制強化、有料講座等新たな収入源の開発
 - (2) 経費の抑制に関する目標
 - ・計画的な定員管理により教職員を適正に配置し、人件費を抑制
 - ・管理業務の合理化等による経費抑制
 - (3) 資産の管理・運用の改善に関する目標
 - ・保有資産・保有資金の適正管理・効率的運用
- 3 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標
 - ・PDCAサイクルの徹底による法人運営及び教育研究活動の改善及び充実
 - ・情報公開の積極的な推進
- 4 その他業務運営に関する重要目標
 - (1) 危機管理・安全管理に関する目標
 - ・危機管理の徹底、学生、教職員に対する安全教育の推進、関係機関との連携強化
 - (2) 社会的責任に関する目標
 - ・人権の尊重、法令の順守等の責任を果たすための体制の確立
 - (3) 情報公開等の推進に関する目標
 - ・教育研究活動、法人経営の透明性の確保、情報公開の促進
 - (4) 施設設備の整備・活用等に関する目標
 - ・計画的な施設設備の整備